

平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社イデアインターナショナル
 コード番号 3140 URL <http://www.idea-in.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 雅治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼経営管理部 長 (氏名) 松原 元成
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5446-9505

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	1,182	15.5	△35	—	△61	—	△66	—
23年6月期第1四半期	1,023	△0.5	△107	—	△136	—	△130	—

(注)包括利益 24年6月期第1四半期 △66百万円 (—%) 23年6月期第1四半期 △120百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	△89.65	—
23年6月期第1四半期	△217.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第1四半期	2,678	51	1.9
23年6月期	2,643	117	4.5

(参考)自己資本 24年6月期第1四半期 51百万円 23年6月期 117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,684	3.0	55	444.9	33	—	20	—	28.44
通期	5,417	5.8	91	286.4	48	—	28	—	40.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期1Q	791,000 株	23年6月期	791,000 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年6月期1Q	48,563 株	23年6月期	48,563 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期1Q	742,437 株	23年6月期1Q	597,529 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から緩やかな回復傾向にあるものの、欧州の財政不安及び世界的な景気減速懸念から円高、株安の流れが続いていることを受け、先行き不透明感が解消されない状況となっております。

当社グループはこうした環境の中、住関連ライフスタイル商品製造卸売事業におきましては、組織マネジメント力の向上及び重点的に取り組んでいる新規カテゴリーの売り場提案営業の強化などにより、国内専門店への販売が上位取引先を中心に好調に推移し、前年同期を上回る結果となりました。

一方、住関連ライフスタイル商品小売事業は、前期に新規出店した店舗が好調に推移し、特にデザイン性の高いトラベルグッズをセレクトした「Travel Shop Gate」が計画を大きく上回る結果で推移したことにより、こちらも前年同期を上回る結果となりました。

以上の結果、売上高は1,182百万円(前年同期比15.5%増)、営業損失は35百万円、経常損失は61百万円、四半期純損失は66百万円となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

住関連ライフスタイル商品製造卸売事業においては、前述のとおり専門店向け販売が前年同期に比べて伸長したことにより、売上高619百万円(前年同期比8.7%増)、営業損失は46百万円となりました。

住関連ライフスタイル商品小売事業においては、前述のとおり新業態を中心に好調に推移したことから売上高562百万円(前年同期比25.7%増)、営業利益は17百万円(前年同期比116.9%増)となりました。

その他においては、売上高は0百万円(前年同期比94.0%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、2,678百万円(前連結会計年度末は2,643百万円)となり、34百万円増加しました。

流動資産は、2,136百万円(前連結会計年度末は2,074百万円)となり、61百万円増加しました。これは現金及び預金の減少(22百万円)等があったものの、商品及び製品の増加(102百万円)等があったことによるものであります。

固定資産は、541百万円(前連結会計年度末は568百万円)となり、27百万円減少しました。これは有形固定資産の減少(18百万円)等があったことによるものであります。

流動負債は、1,913百万円(前連結会計年度末は1,794百万円)となり、119百万円増加しました。これはデリバティブ債務の減少(11百万円)及びその他の減少(46百万円)等があったものの、支払手形及び買掛金の増加(87百万円)及び短期借入金の増加(91百万円)等があったことによるものであります。

固定負債は、713百万円(前連結会計年度末は731百万円)となり、18百万円減少しました。これは流動負債への振替による長期借入金の減少(16百万円)等があったことによるものであります。

純資産は、51百万円(前連結会計年度末は117百万円)となり、66百万円減少しました。これは利益剰余金の減少(66百万円)等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年8月11日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	333	311
受取手形及び売掛金(純額)	406	385
商品及び製品	1,024	1,127
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	309	312
流動資産合計	2,074	2,136
固定資産		
有形固定資産	249	231
無形固定資産	54	46
投資その他の資産	264	262
固定資産合計	568	541
資産合計	2,643	2,678
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	273	361
短期借入金	1,206	1,297
未払法人税等	6	2
引当金	20	23
デリバティブ債務	29	18
その他	256	210
流動負債合計	1,794	1,913
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	403	404
長期借入金	312	296
その他	15	12
固定負債合計	731	713
負債合計	2,525	2,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	300	300
資本剰余金	238	238
利益剰余金	△358	△424
自己株式	△62	△62
株主資本合計	117	51
純資産合計	117	51
負債純資産合計	2,643	2,678

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,023	1,182
売上原価	541	600
売上総利益	482	581
返品調整引当金戻入額	6	5
返品調整引当金繰入額	5	5
差引売上総利益	483	581
販売費及び一般管理費	591	617
営業損失(△)	△107	△35
営業外収益		
デリバティブ評価益	30	11
その他	0	0
営業外収益合計	30	12
営業外費用		
支払利息	7	7
為替差損	43	27
その他	7	2
営業外費用合計	59	38
経常損失(△)	△136	△61
特別損失		
固定資産除却損	13	4
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	31	—
特別損失合計	44	4
税金等調整前四半期純損失(△)	△181	△65
法人税等	△8	0
法人税等還付税額	△42	—
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△130	△66
四半期純損失(△)	△130	△66

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△130	△66
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	9	—
その他の包括利益合計	9	—
四半期包括利益	△120	△66
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△120	△66
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注)1	調整額 (百万円) (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (百万円) (注)3
	住関連ライフ スタイル商品 製造卸売事業 (百万円)	住関連ライフ スタイル商品 小売事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高						
外部顧客への売上高	569	447	1,017	6	—	1,023
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—	—
計	569	447	1,017	6	—	1,023
セグメント利益または損失 (△)	△113	7	△105	—	△2	△107

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オフィス・店舗空間のコンセプト・デザインを企画する空間プロデュース事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△2百万円は、各報告セグメントに配分していない主に子会社損失であります。

3 セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注)1	調整額 (百万円) (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (百万円) (注)3
	住関連ライフ スタイル商品 製造卸売事業 (百万円)	住関連ライフ スタイル商品 小売事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高						
外部顧客への売上高	619	562	1,181	0	—	1,182
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—	—
計	619	562	1,181	0	—	1,182
セグメント利益または損失 (△)	△46	17	△29	—	△5	△35

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オフィス・店舗空間のコンセプト・デザインを企画する空間プロデュース事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△5百万円は、各報告セグメントに配分していない主に子会社損失であります。

3 セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。